

CT検査における造影剤投与に関する同意書

CT検査当日、造影剤という検査薬を使用します。この造影剤を使ったCT検査を受けられる方には、あらかじめ同意書をいただいています。納得されましたら同意書に署名をしてください。
同意書を提出された後でも検査をキャンセルすることができます。

【造影剤とは】

造影剤は診断に当たって情報量を増やすために画像にコントラストをつけます。CT検査では、水溶性造影剤が使われます。腎機能が正常であれば、注射後6時間で約90%が腎臓から尿として排泄され、やがて全てが体外に排泄されます。

【目的・利点】

静脈内に注入された造影剤は、血管を介して全身の臓器に分布します。従って、血管腔の状態、臓器の血流状態および病変での造影剤の分布がわかり、画像診断上、重要な情報となることがあります。

【副作用とその対応】

最近では、副作用の少ないものが開発されていますが、それでも全く危険性をなくすことはできません。軽微な副作用を含めて、約3%の患者さんに何らかの副作用が生じます。造影剤の副作用には検査中や直後に生じる即時性のものと、検査終了数時間から数日後におきる遅発性のものとがあります。

即時性副作用:ほとんどは気分が悪くなったり、じんま疹がでたり、という軽いものです。しかし、まれに冷や汗がでたり、胸が苦しくなったりすることがあります。また1万人に4人程度の割合で、ショックなどの重篤な副作用を生じることがあります。極めてまれですが、死に至る報告もあります。検査中に何かあれば至急対処します。予期せぬ事態に対しては担当医や主治医が最善の対処を致します。

遅発性副作用:まれに、検査終了数時間から10日後くらいの間に身体がだるくなったり、頭痛がしたり、じんま疹などがでることがあります。何か異常があらわれた場合には、すぐにかかりつけ医へご連絡ください。

【注意点】

アレルギー体質の方は副作用を生じる可能性が約3倍多いといわれ、なかでも喘息の方は約10倍といわれています。また、腎臓の悪い方に使うと腎機能を更に悪化させることがあります。次に該当する方は、造影検査の際に主治医および担当医にお知らせください。

(1)以前、造影剤で具合が悪くなったことがある (2)喘息やアレルギーがある (3)腎臓の病気がある

【糖尿病薬を服用されている患者様へ】

糖尿病薬を服用されている方は、医師と相談の上、休薬するようお願いいたします。検査予約時に糖尿病薬を服用していない方で、造影検査までの間に糖尿病薬の服用を開始または変更された方は、当院までご連絡ください。検査前に休薬がされていない場合は、造影検査が行えなくなる可能性があります。

(連絡先 富士市立中央病院 0545-52-1131 平日 8:15~16:45 その他の時間帯は救急外来へ)

(検査日 令和 年 月 日)

今回、CT 造影検査にあたり、

(令和 年 月 日 医療機関名 _____ 医師氏名 _____ (自署))

(立ち合い看護師氏名 _____ (自署))

より検査内容とその必要性について十分な説明を受け、了承しましたので検査の実施をお願いします。

令和 年 月 日 患者自署 住所 _____

氏名 _____

本人が同意の意思を表明できませんので、本人に代わり私が同意いたします。

代理人自署 住所 _____

氏名 _____ (続柄 _____)

造影CT検査を受けられる方へ

『安全に検査を受けるためのご案内』

※検査前注意事項

- ・ 検査前の1食（午前の方は朝食、午後の方は昼食）を食べないようにしてください。
- ・ 水分（水やお茶）はおとりください。
- ・ 検査時間はおおよそ15分前後ですが、検査部位や方法により異なります。
- ・ 頭部・頸部の検査を受けられる方は、くし・ピンなどは全てお取りください。
- ・ 胸腹部の検査を受けられる方は金属の付いた服はできるだけ避けてください。必要に応じて、検査着に着替えていただく場合があります。
- ・ 妊娠中及び妊娠の可能性のある方はお知らせください。
- ・ 眼、耳、口の不自由な方はお知らせください。
- ・ 以前に造影剤を使った検査で具合が悪くなったことがある方や、喘息、アトピー体質、アレルギー体質の方は検査前にお知らせください。
- ・ 持続血糖測定器、インスリンポンプ等の機器を装着している場合は、検査前にお申し出ください。
- ・ 都合により、予約の取り直し又は変更の場合は、事前に地域医療連携センターにご連絡ください。

＜ 糖尿病の患者様へ ＞

- ・ 検査のために絶食されている患者様は、インスリンを打たずに、糖尿病の薬は飲まずに来院してください。自己血糖測定器、インスリン、内服薬は必ず持参してください。
- ・ 糖尿病薬の中には、検査2日前から検査2日後まで5日間、服用できないお薬があります。詳しくは、医師と相談してください。

CT検査では放射線を利用して検査を行います。

検査で放射線被ばくを受けることよりも、病気の診断や治療を行うことがより重要であるために行います。当院では、少ない被ばくでより良い検査が行えるように、装置や検査方法を適切に管理・設定しています。

※検査後の注意事項

- ・ 水分制限のない方は、できるだけ水分をとるようにしてください。（造影剤の排泄促進のため）
- ・ 帰宅してから、まれに気分が悪くなったり、じんましん、かゆみが出たりすることがあります。その時はかかりつけ医へご連絡ください。

富士市立中央病院 中央放射線科 CT室
TEL 0545-52-1131